

## 研 修 要 領

### I. 目的

新農薬実用化試験は、農薬の病虫害に対する薬効薬害を調査することを目的として行われ農薬登録あるいは防除指導に活用されている。このため、正確かつ信頼性の高い試験が求められており、試験実施にあたっては専門的な知識と技術が必要となる。

試験に取り組みはじめた試験担当者に向けては、新農薬実用化試験実施に必要な基礎的な知識や技術の習得のための「植物防疫技術研修会（基礎）」を定期的に開催している。

今般、一定の試験経験を持つ都道府県試験担当者向けに、「植物防疫技術研修会（応用）」として開催することとした。本研修会では、新農薬実用化試験をより確実に高い精度で実施するためのコツや、試験結果を適正に判断・評価するための知識と実践的な技術取得を目的としている。

### II. 受講対象

都道府県の植物防疫関係機関において病虫害の試験実務に携わり、数年程度の経験がある方（技術研修会（基礎）の内容を習得している方）

### III. 開催概要

#### 1. 虫害編

開催日時：2026年8月19日（水）13時～ 21日（金）15時<sup>※1</sup>

場 所：龍谷大学 瀬田キャンパス（大津市瀬田大江町横谷 1-5）

定 員：10名

#### 2. 病害編

開催日時：2026年7月1日（水）13時～ 3日（金）12時<sup>※1</sup>

場 所：日本植物防疫協会 高知試験場（高知県香南市野市町深淵本田 1211）

高知大学 物部キャンパス（高知県南国市物部乙 200）

定 員：10名

※1：研修内容により時間は変更となる場合があります。

#### 3. 参加費等

13,200円（税込、旅費交通費、食事代は含まない）

宿泊については各自対応をお願い致します。

支払方法：原則、後日に銀行振込（請求書を発行）にてお支払い下さい。

そ の 他：定員を超過した場合は当協会委託試験の担当者を優先します。ただし、1試験機関から複数人数の受講希望が寄せられた場合は1名とします。

## 4. 研修内容

### 1) 虫害編－土壤線虫の試験方法－※<sup>2</sup>

本研修では、土壤線虫に関する基礎的な知識や試験技術を学ぶとともに、試験実施上の留意点について理解を深め、試験の実施能力と精度を向上させることを目的に行う。前年開催した内容を基に実習の充実などの改善を加えて行う予定である。講師として、龍谷大学の岩堀英晶氏が参加予定である。

#### (1) 植物寄生性線虫の基本

対象害虫：ネコブセンチュウ、ネグサレセンチュウ、シストセンチュウ等

- 1) 発生生態、被害様相 (座学)
- 2) 同定方法 (座学、実習)

#### (2) 試験の実際

- 1) 土壤・根部のサンプリング (実習)
- 2) 線虫の分離・確認方法、見分け方 (実習)
- 3) 寄生、被害状況の調査方法 (座学、実習)
- 4) 試験用汚染圃場の準備 (座学)
- 5) 薬剤の処理方法 (座学、実習)

### 2) 病害編－土壤病害の試験法－※<sup>2</sup>

本研修では、土壤病害に関する基礎的な知識や試験技術を学ぶとともに、試験実施上の留意点について理解を深め、試験の実施能力と精度を向上させることを目的に行う。本テーマの実施は2か年で計画しており、本年が2年目の開催となる。昨年は座学を主体として行い、本年は圃場での実地研修を主体として行う予定である。講師として、高知大学の曳地康史氏・都筑正行氏が参加予定である。

なお、対象は1年目受講者を優先するが、1年目非受講でも申し込み可能である。

#### (1) 土壤病害の新農薬実用化試験について 【前年のおさらい】

- 1) 近年の試験実施状況、実施上の課題 (座学)
- 2) 発生生態、試験を行う上で理解すること (座学)
- 3) 防除薬剤の特性とその処理方法 (座学)

#### (2) 試験の実際

- 1) 選択培地を利用した土壤からの病原菌検出 (実習)
- 2) 萎凋病・青枯病の実物観察 (調査のコツ) (実習)
- 3) 接種源作成 (*Fusarium*の大量増殖法など) (実習)
- 4) 高知大学の汚染圃場見学 (作製・管理) (実習)
- 5) 薬剤の処理 (点注器校正や被覆等の模擬) (実習)

※<sup>2</sup>：研修内容は若干変更となる場合があります。

#### IV. 申込方法

下記のオンラインフォームより申込み※3。

[https://www.jppa.or.jp/event/technical\\_training/advanced](https://www.jppa.or.jp/event/technical_training/advanced)

※3：フォームからお申込みできない方はご連絡願います。

受講確定後に「受入研修依頼書」を連絡担当者宛てに送付します。

その他ご要望がございましたらご連絡願います。

【期日】2026年5月11日（月）

【問合先】一般社団法人日本植物防疫協会 事業推進企画部 情報発信チーム

E-mail：[kensyu@jppa.or.jp](mailto:kensyu@jppa.or.jp)